

各 位

2016年6月10日
株式会社リットーミュージック

“パイドパイパーハウス”の店主として、70～80年代の音楽シーンを見つめてきた
長門芳郎が、初の私的音楽回想録を7月15日に発売。
【伝説のレコード・ショップが、タワーレコード渋谷店に期間限定で復活！】



インプレスグループで音楽関連の出版事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：古森優）は、7月15日、音楽プロデューサー長門芳郎初となる回顧録『PIED PIPER DAYS パイドパイパー・デイズ 私的音楽回想録1972-1989』を発売します。

[日本のロックの貴重な証言者にして](#)

[豊富な知識で数々の名盤を紹介してきた](#)

[ポップスの水先案内人によるマジカルな音楽体験記](#)

70年代はシュガー・ベイブ～ティン・パン・アレー～細野晴臣のマネージャーとして、80年代は伝説のレコード・ショップ、パイドパイパーハウスの店主として、国内外の音楽シーンを見つめてきた長門芳郎による初の回顧録です。シュガー・ベイブ誕生秘話、未発表作品も含むティン・パン・アレーの関連作やコンサートにおける数々の逸話、小説にも登場し流行の最前線といわれたレコード・ショップの店頭での出来事、渋谷系勃興前夜の東京の音楽シーン、さらに取材、招聘やプロデュース、リイシューを通じた海外ミュージシャンとの交流などが、貴重な写真や資料をまじえて丹念に綴られています。関連作を紹介するディスク・ガイド付き。

《書籍》

『PIED PIPER DAYS パイドパイパー・デイズ 私的音楽回想録1972-1989』

□定価：（本体2,400円＋税）

□仕様：A5判／352ページ（予定）

□発売：2016年7月15日

□発売：リットーミュージック

□装丁：岡田 崇

□制作：東洋化成

書籍詳細 <http://www.rittor-music.co.jp/books/15317117.html>

【CONTENTS】

DO YOU BELIEVE IN MAGIC? プロローグ

ADD SOME MUSIC TO YOUR DAY 1972-1977

MAGICAL CONNECTION 1978-1989

LOOKING FOR YOU エピローグ

巻末付録：パイドパイパーハウス全広告（10年以上にわたって毎月『ミュージック・マガジン』に掲載された広告を複写して収録）

【本書に登場する人々】

山下達郎、大貫妙子、細野晴臣、大滝詠一、鈴木茂、矢野顕子、小西康陽、田島貴男、ジョン・セバスチャン、ピーター・ゴールウェイ、ヴァン・ダイク・パークス、ドクター・ジョン、ハース・マルティネス、アルゾ、ほか

また、本書の発売日である7月15日からは、パイドパイパーハウスがタワーレコード渋谷店に期間限定で『PIED PIPER HOUSE in TOWER RECORDS SHIBUYA』として復活することも決定。会場となる5階フロアでは、長門氏のバイイングによる選りすぐりの作品のコーナー展開（在庫約3000枚）を始め、現役タワーバイヤーによる現代における“パイド的”なアーティストの紹介、そして当時のポスターやチケット、フライヤーなどの貴重なアイテムの展示を実施します。また期間中は長門氏がショップスタッフとして店頭に立ち（出勤スケジュールはHPにて掲載予定）、本書にも登場するパイドパイパーハウスと馴染みの深いミュージシャンや音楽関係者とのトークショーも予定しています（ハッシュタグ #パイドパイパー）。

今回のショップインショップ企画に連動して、人気再発シリーズ「パイドパイパー・デイズ」から初のベスト・コンピレーションアルバム『BEST OF PIED PIPER DAYS』（7月13日発売）を始め、ピチカート・ファイヴSONY時代の2作品『カップルズ』『ベリッシマ』のアナログ盤、さらに8月24日には、タワーレーベルから、かつてドリームズヴィール・レーベルからリリースされ、好評だったハース・マルティネス『ミスター・ドリームズヴィール～夢の旅人（CD）』『フル・ムーン（CD&アナロ

グ)』の2タイトルが再発されます。このほか、期間中にさまざまなリイシューやコンピレーションアルバムもリリースを予定。

《期間限定ショップ》

『PIED PIPER HOUSE in TOWER RECORDS SHIBUYA』

期間：2016年7月15日より約半年間（予定）

場所：タワーレコード渋谷店5F 特設コーナー（約10坪、在庫約3000枚）

<http://towershibuya.jp>

●PIED PIPER HOUSE in TOWER RECORDS SHIBUYA イベント情報

『PIED PIPER DAYS』出版記念

長門芳郎×片寄明人トークショー

日時：7月15日（金）19:30～

場所：渋谷店 5F PIED PIPER HOUSE in TOWER RECORDS SHIBUYA 前特設ステージ

出演：長門芳郎、片寄明人（Great3、Chocolat & Akito）

『PIED PIPER DAYS』、『自伝 鈴木茂のワインディング・ロード』ダブル出版記念

長門芳郎×鈴木茂トークショー

日時：7月23日（土）18:00～

場所：渋谷店 5F PIED PIPER HOUSE in TOWER RECORDS SHIBUYA 前特設ステージ

出演：長門芳郎、鈴木茂

TOWEREVOLVE PROJECT 「タワレコ洋楽月報」

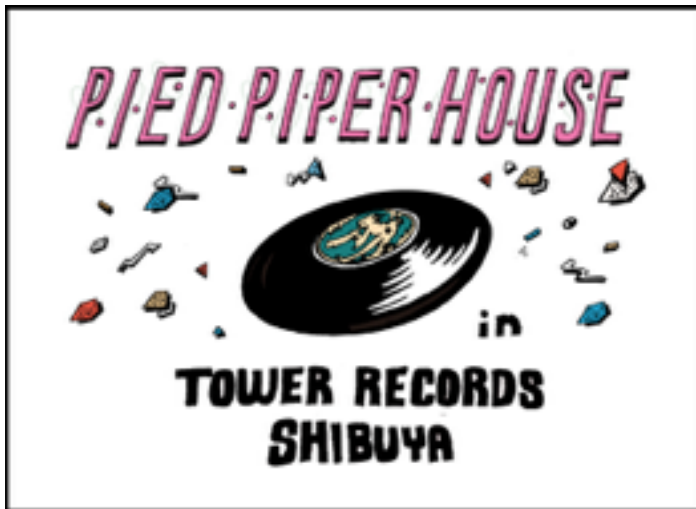
日時：7月25日（月）20:00～

場所：渋谷店 5F PIED PIPER HOUSE in TOWER RECORDS SHIBUYA 前特設ステージ

司会：高橋芳朗（音楽ジャーナリスト）、リサ（バニラビーンズ）、DJフクタケ、北爪（渋谷店バイヤー）

ゲスト：長門芳郎、村松邦男（元シュガーベイブ／作曲家）

※8月以降も続々イベントを予定（随時<http://towershibuya.jp>にて情報公開）



『PIED PIPER HOUSE in TOWER RECORDS SHIBUYA』に関するお問い合わせ先：

タワーレコード株式会社 広報室 谷河（やがわ）、松本、伊早坂

【TEL】03-4332-0705 【Email】press@tower.co.jp

PROFILE 長門芳郎

音楽プロデューサー、音楽雑文家。

70年代初期から後期にかけ、シュガー・ベイブ（山下達郎／大貫妙子／村松邦男ほか）、ティン・パン・アレー（細野晴臣／鈴木茂／林立夫）のマネージャーとして、コンサート／レコード制作に携わる。70年代末～80年代末には、南青山の輸入レコード店パイプパイパーハウスの店長／オーナーを続けながら、初期ピチカート・ファイヴのマネジメントを手がけたほか、海外アーティストのコンサートをプロデュース。ヴァン・ダイク・パークス、ドクター・ジョン、リチャード・トンプソン、フィービ・スノウ、ダン・ヒックス、ジョン・サイモン、ローラ・ニーロ、ピーター・ゴールウェイ、NRBQ、ハース・マルティネス、MFQ、ロジャー・ティリソンほか多数の来日ツアーを実現させている。80年代末にヴィレッジ・グリーン・レーベル（ポニーキャニオン）をスタートさせ、海外アーティストのレコード制作に携わり、98年からはドリームズヴィール・レーベルのレーベル・プロデューサーとして、数多くのアルバム制作を行なっている。以上の仕事のかたわら、70年代から現在まで、数多くの洋楽アルバム／CDのリイシュー企画監修、アート・ディレクションを行ない、その総数は1500タイトル以上。現在、放送開始から15年を迎えた音楽番組『ようこそ夢街名曲堂へ！』（K-MIX）にレギュラー出演中。著書に「魔法のBEAT」（MF WORKS）がある。

【Twitter】<https://twitter.com/piedpiperhouse?lang=ja> (@PiedPiperHouse)

【株式会社リットーミュージック】<http://www.rittor-music.co.jp/>

所在地：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング □設立：1978年4月10日 □資本金：1億円 □決算期：3月31日 □従業員数：93名（2014年3月31日現在） □代表取締役：古森優 □事業内容：音楽関連出版事業

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：関本彰大、証券コード：東証1部9479)を持つ株式会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック デジタルマーケティング室 宣伝広報 市原
Tel: 03-6837-4728/ E-mail: pr@rittor-music.co.jp